

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【公表番号】特表 2002-539827 (P2002-539827A)

【公表日】平成 14 年 11 月 26 日 (2002.11.26)

【出願番号】特願 2000-608744 (P2000-608744)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/04 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/18 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 9/04

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 31/18

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 37/00

C 0 7 K 14/47

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/00 A

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 16 日 (2007.2.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドと、

- (b) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなる、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドと、
- (c) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなる、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドと、
- (d) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドとからなるグループから選択される、単離されたポリペプチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む組成物の、患者の炎症性疾患治療用医薬の製造のための使用。

【請求項 2】

- (a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドと、
- (b) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなる、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドと、
- (c) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなる、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドと、
- (d) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドとからなるグループから選択される、単離されたポリペプチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む組成物の、患者の血管の成長調整用医薬の製造のための使用。

【請求項 3】

- (a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドと、
- (b) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなる、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドと、
- (c) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなる、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドと、
- (d) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドとからなるグループから選択される、単離されたポリペプチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む組成物の、患者の免疫系疾患治療用医薬の製造のための使用。

【請求項 4】

- (a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドと、
- (b) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなる、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドと、
- (c) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなる、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドと、
- (d) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドとからなるグループから選択される、単離されたポリペプチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む組成物の、患者の繊維芽細胞増殖因子を介する疾患治療用医薬の製造のための使用。

【請求項 5】

- (a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドをエンコードするポリヌクレオチドと、
- (b) 配列番号 21 - 24 に提供される配列からなるポリヌクレオチドと、
- (c) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の相補体からなるポリヌクレオチドと、
- (d) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆相補体からなるポリヌクレオチドと、
- (e) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆配列からなるポリヌクレオチドと、

(f) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(g) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(h) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および/または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドをエンコードする配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと、

(i) ストリンジェントな雑種形成条件下で、配列番号 21 - 24 に提供される配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと選択的に雑種形成するポリヌクレオチドとからなるグループから選択される、単離されたポリヌクレオチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む組成物の、患者の炎症性疾患治療用医薬の製造のための使用。

【請求項 6】

(a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドをエンコードするポリヌクレオチドと、

(b) 配列番号 21 - 24 に提供される配列からなるポリヌクレオチドと、

(c) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の相補体からなるポリヌクレオチドと、

(d) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆相補体からなるポリヌクレオチドと、

(e) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆配列からなるポリヌクレオチドと、

(f) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(g) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(h) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および/または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドをエンコードする配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと、

(i) ストリンジェントな雑種形成条件下で、配列番号 21 - 24 に提供される配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと選択的に雑種形成するポリヌクレオチドとからなるグループから選択される、単離されたポリヌクレオチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む組成物の、患者の血管の成長調整用医薬の製造のための使用。

【請求項 7】

(a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドをエンコードするポリヌクレオチドと、

(b) 配列番号 21 - 24 に提供される配列からなるポリヌクレオチドと、

(c) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の相補体からなるポリヌクレオチドと、

(d) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆相補体からなるポリヌクレオチドと、

(e) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆配列からなるポリヌクレオチドと、

(f) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(g) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(h) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および/または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドをエンコードする配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと、

(i) ストリンジェントな雑種形成条件下で、配列番号 21 - 24 に提供される配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと選択的に雑種形成

するポリヌクレオチドとからなるグループから選択される、単離されたポリヌクレオチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも1つの成分とを含む組成物の、患者の免疫系疾患治療用医薬の製造のための使用。

【請求項8】

(a) 配列番号30 - 33に提供された配列からなるポリペプチドをエンコードするポリヌクレオチドと、

(b) 配列番号21 - 24に提供される配列からなるポリヌクレオチドと、

(c) 配列番号21 - 24に提供される配列の相補体からなるポリヌクレオチドと、

(d) 配列番号21 - 24に提供される配列の逆相補体からなるポリヌクレオチドと、

(e) 配列番号21 - 24に提供される配列の逆配列からなるポリヌクレオチドと、

(f) 配列番号21 - 24に提供される配列に対する同一性が少なくとも75%ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(g) 配列番号21 - 24に提供される配列に対する同一性が少なくとも90%ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(h) 合計が全配列長の10%未満のアミノ酸置換、挿入および/または欠失の結果として配列番号30 - 33に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2と結合可能なポリペプチドをエンコードする配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと、

(i) ストリンジェントな雑種形成条件下で、配列番号21 - 24に提供される配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと選択的に雑種形成するポリヌクレオチドとからなるグループから選択される、単離されたポリヌクレオチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも1つの成分とを含む組成物の、患者の繊維芽細胞増殖因子を介する疾患治療用医薬の製造のための使用。

【請求項9】

(a) 配列番号30 - 33に提供された配列からなるポリペプチドと、

(b) 配列番号30 - 33に提供される配列に対する同一性が少なくとも75%ある配列からなる、FGF - 2と結合可能なポリペプチドと、

(c) 配列番号30 - 33に提供される配列に対する同一性が少なくとも90%ある配列からなる、FGF - 2と結合可能なポリペプチドと、

(d) 合計が全配列長の10%未満のアミノ酸置換、挿入および/または欠失の結果として配列番号30 - 33に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2と結合可能なポリペプチドとからなるグループから選択される、単離されたポリペプチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも1つの成分とを含む、患者の炎症性疾患治療用組成物。

【請求項10】

(a) 配列番号30 - 33に提供された配列からなるポリペプチドと、

(b) 配列番号30 - 33に提供される配列に対する同一性が少なくとも75%ある配列からなる、FGF - 2と結合可能なポリペプチドと、

(c) 配列番号30 - 33に提供される配列に対する同一性が少なくとも90%ある配列からなる、FGF - 2と結合可能なポリペプチドと、

(d) 合計が全配列長の10%未満のアミノ酸置換、挿入および/または欠失の結果として配列番号30 - 33に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2と結合可能なポリペプチドとからなるグループから選択される、単離されたポリペプチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも1つの成分とを含む、患者の血管の成長調整用組成物。

【請求項11】

(a) 配列番号30 - 33に提供された配列からなるポリペプチドと、

(b) 配列番号30 - 33に提供される配列に対する同一性が少なくとも75%ある配列からなる、FGF - 2と結合可能なポリペプチドと、

(c) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなる、F G F - 2 と結合可能なポリペプチドと、

(d) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、F G F - 2 と結合可能なポリペプチドとからなるグループから選択される、単離されたポリペプチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む、患者の免疫系疾患治療用組成物。

【請求項 12】

(a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドと、

(b) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなる、F G F - 2 と結合可能なポリペプチドと、

(c) 配列番号 30 - 33 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなる、F G F - 2 と結合可能なポリペプチドと、

(d) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、F G F - 2 と結合可能なポリペプチドとからなるグループから選択される、単離されたポリペプチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む、患者の繊維芽細胞増殖因子を介する疾患治療用組成物。

【請求項 13】

(a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドをエンコードするポリヌクレオチドと、

(b) 配列番号 21 - 24 に提供される配列からなるポリヌクレオチドと、

(c) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の相補体からなるポリヌクレオチドと、

(d) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆相補体からなるポリヌクレオチドと、

(e) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆配列からなるポリヌクレオチドと、

(f) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(g) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(h) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、F G F - 2 と結合可能なポリペプチドをエンコードする配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと、

(i) ストリンジェントな雑種形成条件下で、配列番号 21 - 24 に提供される配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと選択的に雑種形成するポリヌクレオチドとからなるグループから選択される、単離されたポリヌクレオチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む、患者の炎症性疾患治療用組成物。

【請求項 14】

(a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドをエンコードするポリヌクレオチドと、

(b) 配列番号 21 - 24 に提供される配列からなるポリヌクレオチドと、

(c) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の相補体からなるポリヌクレオチドと、

(d) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆相補体からなるポリヌクレオチドと、

(e) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆配列からなるポリヌクレオチドと、

(f) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(g) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(h) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果とし

て配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドをエンコードする配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと、

(i) ストリンジェントな雑種形成条件下で、配列番号 21 - 24 に提供される配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと選択的に雑種形成するポリヌクレオチドとからなるグループから選択される、単離されたポリヌクレオチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む、患者の血管の成長調整用組成物。

【請求項 15】

(a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドをエンコードするポリヌクレオチドと、

(b) 配列番号 21 - 24 に提供される配列からなるポリヌクレオチドと、

(c) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の相補体からなるポリヌクレオチドと、

(d) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆相補体からなるポリヌクレオチドと、

(e) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆配列からなるポリヌクレオチドと、

(f) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(g) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(h) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドをエンコードする配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと、

(i) ストリンジェントな雑種形成条件下で、配列番号 21 - 24 に提供される配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと選択的に雑種形成するポリヌクレオチドとからなるグループから選択される、単離されたポリヌクレオチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む、患者の免疫系疾患治療用組成物。

【請求項 16】

(a) 配列番号 30 - 33 に提供された配列からなるポリペプチドをエンコードするポリヌクレオチドと、

(b) 配列番号 21 - 24 に提供される配列からなるポリヌクレオチドと、

(c) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の相補体からなるポリヌクレオチドと、

(d) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆相補体からなるポリヌクレオチドと、

(e) 配列番号 21 - 24 に提供される配列の逆配列からなるポリヌクレオチドと、

(f) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 75 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(g) 配列番号 21 - 24 に提供される配列に対する同一性が少なくとも 90 % ある配列からなるポリヌクレオチドと、

(h) 合計が全配列長の 10 % 未満のアミノ酸置換、挿入および / または欠失の結果として配列番号 30 - 33 に提供されるポリペプチド配列と異なる配列を含む、FGF - 2 と結合可能なポリペプチドをエンコードする配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと、

(i) ストリンジェントな雑種形成条件下で、配列番号 21 - 24 に提供される配列か、その相補体、逆相補体又は逆配列かの配列からなるポリヌクレオチドと選択的に雑種形成するポリヌクレオチドとからなるグループから選択される、単離されたポリヌクレオチドと、生理的に許容される担体及び免疫応答刺激剤からなるグループから選択される少なくとも 1 つの成分とを含む、患者の繊維芽細胞増殖因子を介する疾患治療用組成物。